

地域と共に!! （ボランティアバンク）

北海道通信社では、本校のボランティアバンクを取材してくれて一面に大きく掲載してくれました。（※2ページ目を参照。）道立特別支援学校の中で、ボランティアを活用している学校は多くありますが、「聴覚障がいの理解」や「手話体験」等、2コマのコンテンツを準備して理解を促し、自前で地域と結び付くことができる仕組みは多くないと思います。

現在、本校のボランティアバンクは、27名の登録者を得て、様々に活動の幅を広げはじめています。

地域の皆様、本当にありがとうございます。これからよろしく御願います。

函館聾学校ボランティアバンク

○活動内容について

これまでに行った、あるいは行っている活動

- ・ 幼稚部絵本の読み聞かせ（毎週実施）
- ・ 幼稚部クリスマス会のサンタ役
- ・ 幼稚部朝の会のピアノ伴奏（毎週実施）
- ・ 運動会前のグラウンド整備
- ・ 運動会の道具運び・後片付け
- ・ 発音明瞭度検査の聞き取り
- ・ 奉仕活動（ゴミ拾い）への参加

函館聾学校ボランティアバンク

○活動内容について

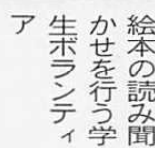
今後考えている活動

- ・ 学級園のお手伝い
- ・ 幼稚部七夕会のお手伝い（写真係）
- ・ 幼稚部秋祭りのお手伝い（出店係）
- ・ 学習発表会総練習のお客様
- ・ 節分の鬼役、福の神役
- ・ 散歩や水遊び、昔の遊び、季節に関する遊び
- ・ 壁面飾り作り、おもちゃ作り
- ・ 教育相談時の子どものお世話 など

また、ボランティアバンクの取組以外でも、児童生徒会が企画した「地域のゴミ拾い（ボランティア活動）」を、地域の3町会の皆様に「一緒にしませんか？」と呼び掛けたところ、深堀町会、駒場町会、東深堀町会そしてボランティアバンクから20名近くの皆様にお集まりいただき、一緒に近くの鮫川沿いの歩道をきれいにすることができました。児童生徒に取ってとても良い交流と意義深い活動になりました。本当にありがとうございました。



聴覚障がいへの理解深める

資格を取得できる大学はゼ
る。

口ほとんどの
教員が人事異動
で聲学校に転任
した際に道教委
の認定講習で免
許を取らなけれ
ばならず、専門
性の維持・継承
の観点からも聴